

事業評価書

補助事業名	交通に関する事業:生活交通確保対策事業(基金)								
補助事業者名	妙高市長								
実施場所	市内								
補助事業の成果の目標	<p>本市は、人口減少や少子高齢化、マイカーの利用を前提とした生活スタイルの普及などにより公共交通の利用者が大幅に減少する中、市内で運行している乗合タクシーなどにAIを活用した予約配車システムを導入することで、地域の実情に即した持続可能な地域公共交通の実現を目指している。</p> <p>本事業は、AI予約配車システムを導入したシェア型デマンド交通の実証運行を通じて、各地域の特性に応じた運行の再編を進め、公共交通の利便性向上及び運行の効率化を図っていくことを目標とする。</p>								
補助事業の内容	シェア型デマンド交通の運行及び予約配車システムの導入								
補助事業の始期及び終期	基金の造成:令和4年度、令和6年度 基金の処分:令和5年度から令和11年度								
事業費及び交付金額	基金造成額 (A)						基金処分額 (B)	基金残額 (A)-(B)	継続事業に要した額
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益	計			
		円	円	円	円	円	円	円	円
	4	39,863,000	0	0	0	39,863,000	0	39,863,000	
5	0	0	0	5,076	5,076	5,001,000	34,867,076	7,178,000	
6	21,294,000	0	0	22,518	21,316,518	10,300,000	45,883,594	10,372,500	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価]</p> <p>●R4運行の乗合タクシー(斐太ルート及び水上ルート)とR6運行のAIデマンド乗合タクシー(オソコみょうこう(斐太地区・まちなかエリア=旧斐太ルート及び水上地区・まちなか=旧水上ルート)を比べると、利用者数が増加しており、シェア型デマンド交通の導入による利便性向上の効果が見られた。</p> <p style="text-align: center;">(旧)斐太ルート (旧)水上ルート</p> <p>R4利用者 559人 227人 R6利用者 1,670人 1,123人</p> <p>※注意…前年10月～当年9月までの間を事業年度としている。</p> <p>●利用者1人あたりにかかる運行経費を比較すると、シェア型デマンド交通の導入により旧斐太ルート、旧水上ルートともに乗合率が伸びなかったことが要因となり経費は増大した。</p> <p style="text-align: center;">(旧)斐太ルート (旧)水上ルート</p> <p>R4 1人あたり経費 2,240円 2,515円 R6 1人あたり経費 2,312円 3,212円</p> <p>※注意…1人あたり経費は、乗合タクシー補助金額を利用者数で除したもの。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況]</p> <p>・市ホームページにて周知を行った。</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	利用人数の拡大を通じて乗合率向上につなげていくことを検討していく。								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								